

令和7年度福島12市町村の移住促進に向けた移住セミナー等実施業務委託公募型プロポーザル
質問書に対する回答

令和7年3月11日

	質問項目	質問内容	回答
1	オンライン参加者数について	前年度のオンライン参加者は何名でしょうか。 可能であれば、各回の参加人数をご教授ください。	・昨年度のオンライン参加者は計150名です。恐れ入りますが、各回については公表しておりませんため、ご了承いただけますと幸いです。
2	オフライン参加者数について	前年度のオフラインの参加者は何名でしょうか。 可能であれば、各回の参加人数をご教授ください。	・昨年度のオフライン（会場）参加者は計225名です。恐れ入りますが、各回については公表しておりませんため、ご了承いただけますと幸いです。
3	施策について	前年度セミナー参加者に特に好評だった施策は何でしょうか。	・各回によって異なりますが、主にゲストによる活動紹介、パネルディスカッション、座談会、個別相談は好評価を頂いています。
4	過去セミナーで好評だった内容について	特に反響があったトピックやエピソードについて、可能な範囲で構いませんので、ご教授ください。	・福島県外で開催するイベントのため、参加者アンケートでは現地の方と直接お話しができる点や、福島12市町村の情報収集の場として役立ったとの声を多数いただいています。
5	参加のきっかけについて	前年度セミナーに参加者は、何きっかけでセミナーを知った人が多かったのでしょうか。	・事業者の広告・周知に加えて、当センターの公式ホームページ、メールマガジン、WEB広告などです。
6	座談会の参加率について	座談会への参加率はどのくらいになりますでしょうか。	・各回により異なりますが、平均して半数以上の方にはご参加いただいています。
7	募集方法について	参加者の募集はどのように行いましたでしょうか。	・前年度はWEB広告、告知サイトへの掲載、各回のテーマに応じたコミュニティへの広報、その他に当センターによる広報（メールマガジン、SNSなど）など多岐に渡ります。
8	告知媒体について	告知媒体はなにを利用しましたでしょうか。	・SNS広告、チラシ、新聞掲載、地下鉄の中吊り広告、関連機関のWEBへの掲載などです。
9	改善点について	前年度セミナーから改善したい点があればご教授ください。	・安定的な集客数を確保できるように改善したいと思っております。またセミナー内容についても、さらに参加者にとって役立つ情報を届けられるように改善してゆければと思います。

	質問項目	質問内容	回答
10	アーカイブ配信の編集について	「編集」とはほぼ撮影したまま(撮って出し)の状態で大丈夫でしょうか。テロップ追加などは不要でしょうか。	・アーカイブ配信の編集は、ライブ配信のため多少ではありますが修正作業が発生します。また、テロップの追加は出演者の名前紹介など最低限は必要になります。
11	チラシ配布のエリアと効果について	配布エリアや反応率、効果的だった配布方法について、可能な範囲で構いませんので、ご教授ください。	・チラシの配布先は各回によって変わりますが、基本的には福島県の関係機関へ配布しております。こちらは関係者への周知の意味合いも含まれています。紙からの情報を有効に活用いただける方法としては、関連するリアルイベントでの利用が挙げられます。